

# 総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 平成31年3月12日(火)  
13時20分開会 13時58分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：山下清美  
委 員：深沼達生、佐藤幸一、口田邦男、桜井崇裕  
議 長：加来良明
- 4 事務局 係長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件  
  - (1) 所管事務調査の申し出について
  - (2) 議会報告会と町民との意見交換会について
  - (3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（奥秋康子）：ただいまから総務産業常任委員会を開催する。

（1）所管事務調査の申し出について

委員長：最初に、所管事務調査の申し出についてを議題とする。3月5日の委員会でも協議をしたが、6月定例会までの所管事務調査について、調査申し出事項を協議する。前回の委員会で委員の皆様それぞれ考えてきてほしいとお願いをしたので、ぜひ提案をしていただきたい。

佐藤委員：前日も申し上げたことがあると思うが、JR根室本線の新得から富良野までの路線について廃止されるのではないかと心配しているので、その辺を調査してみたいと思っている。

委員長：佐藤委員が言われたことについて、委員会の調査として権限はあるのか。

加来議長：沿線の自治体で協議会を作っている。十勝では町村会をはじめ議長会でも取り組んでいる。道議会としては、特別委員会を作って協議をしている。調べる内容にもよるが、結論が出ない状況の中、調査をしても難しいと思う。

深沼委員：平成28年台風災害の関係で、水道関係で被害のあった部分は復旧しているが、どういう状態で復旧がされているか調査したい。

加来議長：昨年8月の常任委員会で、水道関係の復旧状況の説明を受けており円山調整池の現地確認も行っている。体育館前の橋梁等はまだ復旧していないがそのほかは復旧しているのは確認している。

口田委員：とちか広域消防事務組合の消防本部へ行ってその実態を見せてもらうのと、活動内容の現状を調査したらいいのではないかと考えている。

加来議長：十勝全域をフォローした司令の現場の状況を調査することは可能。

宇都宮係長：とちか広域消防事務組合の事務は町の所管事務調査の対象外であるが、町の調査がメインでその補完としての広域消防の調査ということであれば可能。

山下委員：今回バイオマスに関して一般質問をしたが、バイオマスに関しては既に所管事務調査を行ったことがあるとのこと。もし新しい部分が見られるのであれば勉強させていただきたいと思った。

委員長：それぞれ委員から意見をいただいた。私が今回考えてきたのは、今まで所管事務調査で触れたことがなかったと思うが林業の関係。清水町の林業について、災害との関係や整備計画など調査事項がたくさんある。今回は保安林や自然環境を含めて林業関係の調査を提案したいと思っていた。可能であれば現場も調査したいと思っているがいかがか。

口田委員：本町の林活議連の申し送り事項として、林業関係で森林組合との意見交換の話があったと思う。それらを含めて一緒に調査してはどうかと思った。単独で調査するのもいいがその辺も検討してはどうか。

桜井委員：林業の関係については、台風災害で林地は民有林を含めて林道はほとんどだめで手付かずの状態になっており、一部枯れている木もあるのが現状。今回森林環境譲与税の基金条例が提案されているが、微々たる金額ではあるがそれを林道整備に使えないかということもありそういう調査することもいいかと思う。私が考えてきたのは、山下議員が今回一般質問をされたバイオマスの関係。町長の答弁では消化液は有効なものであり今後も活用が見込まれるという言い方をされているが、現状は飽和状態である。どのぐらいの栄養成分があるかという分析もままならずただ撒いている状況。美蔓のバイオガスプラントなど町が今後進めようとしているものができたときに、麦稈と堆肥の交換との整合性ができていくのかという問題もある。また、農協の堆肥化施設を以前に所管事務調査をしたが、現状この堆肥施設がうまく循環しているのか、とれたんを含めて、町が助成をしたものがうまく結果を得ているのかについて、バイオマスの関係を含めて農協あるいは関係団体の現状はどうなのかということを見る機会も必要なのかなと思う。美蔓のバイオガスプラントの

施設を見学するだけでもいいかと思う。

委員長：バイオマスについては非常に大きな課題であるが、過去に何回か調査しているがどうか。私は環境で一番大事な部分である森林関係の調査が必要と思っていた。林業や森林のあり方を根本的に調査したらいいかなと思っている。

桜井委員：今回は林業の関係で、次回はバイオマスやその他でもいいと思う。

口田委員：林業もいいが現地まで行けないという難点がある。現地まで行かなくてもいいのであればいいのだが。私の言った消防の関係はいつでもできるのでいいが、今この時期にできることをやらなければならないと思うと、新年度に美蔓のバイオガスプラントが完成して稼働するとのことなので、その現場を見せてもらって、尚且つ今後の対策について勉強するのもいいかもしれない。

桜井委員：今回委員の皆さんから出た意見からまとめればいいと思う。

委員長：今回はどれを取り上げるか。

佐藤委員：JR根室線の関係は今やらなければならないものではないので、優先順位の高いもので行っていただきたい。

山下委員：せっかく皆さんからいろんな意見が出てきているので、それぞれをやることとして、どの時期にやるか整理したほうがいいのではないかな。

加来議長：9月や12月の先まではあまり考えなくていいので6月まで何をやるのか検討してほしい。9月になるとまた違った課題が出てくるかもしれないので、皆さんが出た4つの案の中から絞っていくしかない。

委員長：絞るということで、今回はバイオマスの関係について、美蔓の現場を視察するが、視察以外も必要か。

加来議長：まず担当課を通じて話を聞いて、その後、現地調査ということで、農協に行って聞いてみたり、現場を見たりということはできるかと思う。5月は連休があるのでその日程も考慮しなければならない。

委員長：今回はバイオマスの関係でよいか。

口田委員：桜井委員も言っていた消化液やとれたんとの関係も含めて行ってほしい。

桜井委員：町が補助しているものがどれだけの成果が上がっているのか確かめる必要がある。

委員長：今回はバイオマス関係で、現地調査と農協の堆肥関係で聞き取りをするというところでよろしいか。新しい羽帯のほうの計画もあるが、それを含めて担当課から説明を受けて現地調査をしていきたい。

宇都宮係長：今回の所管事務調査の調査項目について確認したい。調査したい事項を網羅した名称がよい。

加来議長：循環型農業の現状と課題ではどうか。

委員長：「循環型農業の現状と課題について」を所管事務調査申し出事項とする。また、突発的な事項に対応するため「その他所管に関する事項について」の申し出も行う。

## (2) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：議会報告会と町民との意見交換会のテーマについて皆様の考えを聞かせてほしい。平成29年度からテーマを設けての意見交換を実施しており、平成31年度の開催に向けて議会運営委員会で協議した結果、総務産業・厚生文教常任委員会からテーマを挙げてもらい、そのテーマに基づいて意見交換会を行うことになっている。

加来議長：昨年は議員定数と報酬をテーマに行ったが、その前は各常任委員会でテーマを考えてもらった。

委員長：昨日、口田議員の一般質問で、災害の関係で行政側の対応に限界もあるということを感じながら聞いていた。今回、災害に関わる行政と自主防災のあり方のようなものについて、想定外の災害へ備えて、もう一回町民と意見交換してもいいのかなと思った。すべて行政まかせにはならず最後には自分の命は自分で守るということも含めながらお互いに意見交換ができたかと思っている。

口田委員：今委員長が言われたことを考えていた。災害復旧もほとんど終わり、町のほうも防災についていろいろ取り組んでいるが、この際、町民を交えた中で防災について一から議論し合って完璧にしなければならないということで、防災についてをテーマとして進めてはいいかがか。

桜井委員：防災で十分だと思うが、私が考えてきたものは、町長が進めようとしている、食の拠点構想あるいは休憩型観光、よそからまちの中に人を引き込んで賑わいのあるまちづくりを進める構想の中で、町民の考え方を聞きたい。

佐藤委員：今意見の出た災害・防災について、話し合ってみてはいいかと思う。

山下委員：防災については、口田議員の一般質問を聞きながら、町民が行う部分と、共助のお互いにやる部分、行政がやる部分のそれぞれがあるのかなと思った。そういった部分の意見交換が必要かなと思った。

委員長：テーマを一つに絞りたいと思うが皆様いかがか。災害の関係でよろしいか。  
(よろしいの声あり)

委員長：今回の議会報告会と町民との意見交換会のテーマは、災害における自助・共助・公助のあり方についてにしたいと思うのでよろしく願います。

### (3) その他

委員長：その他について何かあるか。

(ありませんの声あり)

委員長：以上で、総務産業常任委員会を閉じる。たくさんのご意見ありがとうございました。